

令和5年度 小山市民フォーラム③（8/26午前開催分） 発表のまとめ

【交通環境・公共施設】

- ・人と人をつなぐ公共施設と交通環境
- ・官民連携による施設の設置
- ・施設の複合化
- ・自然そのものが公共施設
- ・駅前に図書館など文化的施設や遊技場
- ・スケボーストリートバスケットのできる多目的公園
- ・小山へ帰る深夜バス
- ・リニアモーターカー
- ・街なかの移動は徒歩や自転車に

【少子化・子育て・教育】

- ・児童手当の市独自の増額
- ・学校の無料化
- ・地域による子育て支援の仕組みづくり
- ・駅周辺施設に寺子屋や子供たちのあそび場づくり
- ・フリースクールを増やす
- ・学生が運営する寺子屋
- ・行政内で分譲地ができる地域の情報共有
- ・地元を好きな人を増やすには地元を知ることから

【関係人口・Uターン】

- ・移住の予備軍をつくるため、小山の魅力を知ってもらう
- ・利便性が高いから住み続けている
- ・暮らしやすい、子育てしやすい
- ・高齢の方に子育てをサポートしてもらう
- ・ラーメンや日本酒などで情報発信する
- ・食と農業体験や農泊で人を呼び込む

【健康・医療・介護】

- ・お財布を持たずに医療を受けられるといい
- ・100歳体操をもっと広めていったらいい
- ・介護施設で季節が感じられるサービスがあるとありがたい
- ・ボタン一つでいろんなサービスが受けられるといい
- ・健康マイレージがたまったら特産物が貰えたり、寄付ができり、将来何かに使えるといい

【文化・生涯学習】

- ・すべての年代、立場の人たちが参加、活動できる場が生涯学習の場と考える
- ・公民館、文化センター、生涯学習センター、博物館、図書館などの施設が利用されているか
- ・歴史的な建造物やお祭りなど外に発信されているか
- ・いろいろな文化財がうまく整備されていない
- ・生涯学習は自分の内から湧き上がってくる学びたい気持ちを大切にする学習だと思う
- ・学習の機会、講座を広く発信して、参加してもらって自主グループに繋がる
- ・生涯学習や文化で地域の人たちの繋がりを強めて、地域が活性化することで問題点も助け合いながら進めていける